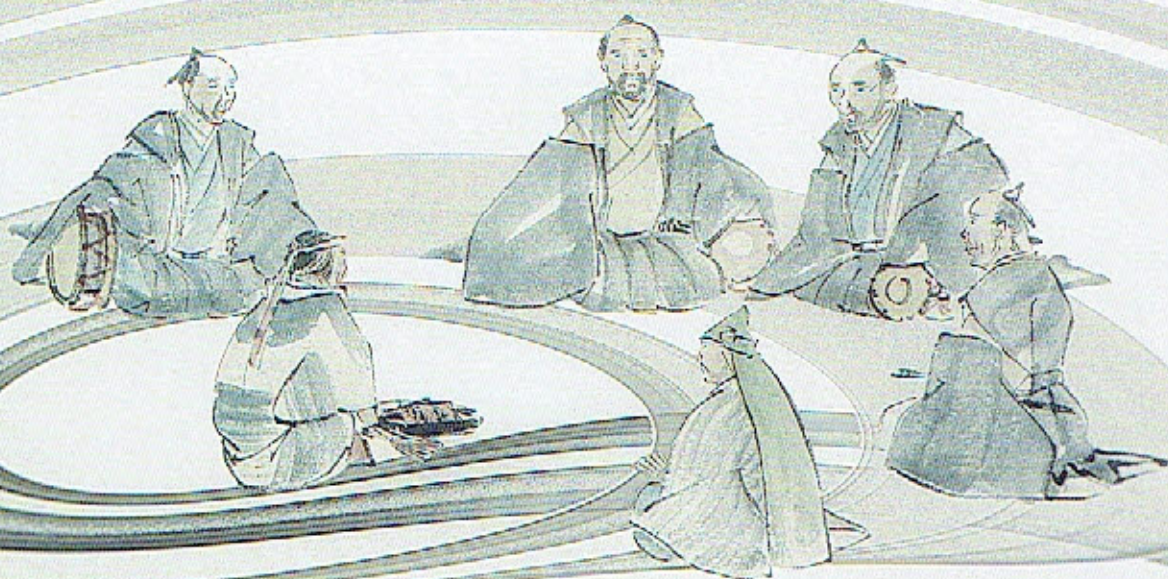


同明会発足百周年

第六十三回

# 同明会能

平成三十年二月二十四日（土）



同明会発足百周年記念

平成三十年二月二十四日(土) 正午始

第六十三回 同明会能

於 京都観世会館

同明会理事長挨拶

前川 光長

ご挨拶

同明会理事長 前川光長

同明会は、大正七年に京都を中心に活動する能楽囃子方の集まりとして発足し、この度百年を迎えました。

これは諸先輩方の努力と、それに応えて下さいましたシテ方、ワキ方、狂言方の皆様、そして多くの能楽愛好家の皆様に支えていただきました。そして今日まで継続できましたこと、心より感謝申し上げます。

この間、同盟会、同和会、同明会と名称は変わって参りましたが、発足以来約八十人が在籍いたしました。自主公演としましては、昭和三十年に先斗町歌舞練場に於いて開催いたしました。それから今回で六十三回目となります。何よりも囃子方主催の会ならではの、興味深い演目、大曲、秘曲などを企画し、又、観世、宝生、金春、金剛、喜多の五流をお招きしてお相手していただくという、他の能の会とは異なる魅力を感じていただくと、努力をして参りました。これからも囃子方の面白さ、流儀による演出の特色など、皆様に楽しんでいただける公演を続けていきたいと思っております。

皆様には今後共、厳しいご意見ご指導をいただきます。まして、会員一人一人の技量が向上し、京都能楽囃子方同明会が益々発展していきますように、ご後援賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

弓矢立合

高林 白牛口二  
豊嶋 三千春  
片山 九郎右衛門

石井 保彦  
竹村 英敏  
光田 洋一

林 宗一郎 豊嶋 晃剛 大島 輝久  
観世流 井上 裕久 金剛流 今井 清隆 喜多流 高林 伸二  
浦田 保浩 宇高 通成 狩野 了一

舞囃子 高砂

八段之舞

浦田 保親

渡部 諭 井上 敬介  
古田 知英 杉 信太郎

橋本 忠樹  
吉浪 壽見  
味方 玄  
田茂井 廣道

独調 屋島

浦田 保浩

唐錦 宗玄

舞囃子 羽衣

彩色之依

杉浦 豊彦

井林 久登 前川 雪  
林 大和 左鴻 泰弘

大江 信行  
吉浪 壽見  
井上 裕久  
片山 伸吾

独調 笠之段

今井 清隆

林 大輝

一時頃

子方 廣田 明幸

宇高 竜成 金剛 龍謹

豊嶋 晃剛 山田 伊純

廣田 幸稔 宇高 徳成

金剛 永謹

能 安宅

延年瀧流  
貝立貝付

宝生 欣哉

同 茂山 逸平  
茂山 千五郎

谷口 正壽  
曾和 鼓堂

杉 市和

後見 廣田 泰三  
重本 昌也

地謡

愍明 貞助 宇高 通成  
田中 敬文 松野 恭憲  
今井 克紀 豊嶋 三千春  
山口 尚志 今井 清隆

休憩(二十分)

二時頃  
狂言 鬼瓦

茂山 千作

茂山 七五三

復見 井口 竜也

一調一声 小督

大島 輝久

竹村 英雄

舞臺子 狸々乱

狩野 了一

井林 清一 前川 光長  
林 吉兵衛 杉 信太郎

高林 昌司  
高林 伸二  
高林 白牛口二  
大島 輝久

四時頃

片山 九郎右衛門

能 小鍛冶

別留黒頭

福王 和幸  
喜多 雅人

河村 大 前川 光範  
吉阪 一郎 森田 保美

同 茂山 忠三郎

後見

橋本 忠樹  
青木 道喜

地謡

林 宗一郎 浦田 保親  
大江 信行 河村 晴道  
田茂井 廣道 河村 和重  
片山 伸吾 味方 玄

付祝言

終了予定五時過

表紙繪 慶應元年「朝長職法渠屋図」前川五嶺画より



芸術文化振興基金助成事業

同明会 催能の足跡

(能の曲とシテのみ抜粋)

- 第一回 昭和三十年 (養老) 杉浦義朗(宮) 金剛殿
- 第二回 昭和三十一年 (石橋) 林喜右衛門 大江又三郎
- 第三回 昭和三十一年 (井筒) 梅若六郎(融) 片山九郎右衛門
- 第四回 昭和三十一年 (五井) 金剛殿(松風) 片山博太郎(安宅) 梅若六郎
- 第五回 昭和三十四年 (江口) 片山博太郎(融) 金剛殿
- 第六回 昭和三十五年 (形重) 梅若六郎(松舟) 觀世寿夫
- 第七回 昭和三十六年 (郡野) 梅若六郎(水塚) 觀世寿夫
- 第八回 昭和三十七年 (望月) 片山博太郎
- 第九回 昭和三十七年 (三輪) 觀世元正(源田川) 梅若六郎
- 第十回 昭和三十八年 (江野島) 片山博太郎(松風) 觀世寿夫
- 第十一回 昭和三十九年 (田村) 金剛殿(道成寺) 林喜玄
- 第十二回 昭和四十年 (結) 觀世寿夫(調伏曾我) 金剛殿
- 第十三回 昭和四十一年 (家室) 梅若六郎(谷行) 片山博太郎
- 第十四回 昭和四十二年 (景清) 觀世鏡之丞(海士) 金剛殿
- 第十五回 昭和四十三年 (源田川) 近藤純二(天鼓) 林喜右衛門
- 第十六回 昭和四十四年 (遊行橋) 梅若六郎(鉄輪) 片山博太郎
- 第十七回 昭和四十五年 (大原御堂) 觀世寿夫(藤上) 井上嘉久
- 第十八回 昭和四十六年 (松風) 觀世元正(正尊) 井上嘉久
- 第十九回 昭和四十七年 (郡野) 觀世元正
- 第二十回 昭和四十八年 (狸々乱) 浦田保利(杉浦元三郎)
- 第二十一回 昭和四十九年 (杜若) 宝生茶雄(融) 片山博太郎
- 第二十二回 昭和五十年 (老松) 片山慶次郎
- 第二十三回 昭和五十年 (羽衣) 金剛殿(小鍛冶) 浦田保利
- 第二十四回 昭和五十年 (遊行橋) 梅若六郎(鉄輪) 片山博太郎
- 第二十五回 昭和五十年 (道成寺) 杉浦元三郎
- 第二十六回 昭和五十二年 (采女) 片山博太郎(望月) 觀世寿夫
- 第二十七回 昭和五十二年 (輝丸) 梅若六郎(大梅若盛哉)
- 第二十八回 昭和五十二年 (海士) 浦田保利
- 第二十九回 昭和五十二年 (江口) 觀世寿夫(融) 金剛殿
- 第三十回 昭和五十四年 (定家) 梅若六郎(駿馬天狗) 井上嘉久
- 第三十一回 昭和五十五年 (現在) 浦田保利(鉄木) 觀世元正
- 第三十二回 昭和五十六年 (觀世元正) 觀世元正
- 第三十三回 昭和五十七年 (寶茂) 杉浦元三郎(表塚) 片山慶次郎
- 第三十四回 昭和五十八年 (二井寺) 觀世元正(船弁慶) 浦田保利
- 第三十五回 昭和五十九年 (舞臺子のみ)
- 第三十六回 昭和六十年 (高砂) 金剛殿(松風) 井上嘉久
- 第三十七回 昭和六十二年 (給馬) 片山慶次郎(結) 梅若六郎
- 第三十八回 昭和六十二年 (舞臺子のみ)
- 第三十九回 昭和六十二年 (三輪) 浦田保利
- 第四十回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十一回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十二回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十三回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十四回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十五回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十六回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十七回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十八回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第四十九回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十一回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十二回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十三回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十四回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十五回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十六回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十七回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十八回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第五十九回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第六十回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第六十一回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利
- 第六十二回 昭和六十二年 (三輪) 井上嘉久(三輪) 浦田保利

